

## 事業所における自己評価総括表

公表

○事業所名	チーム Jきっず			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 12 月 24 日 ~ 令和 8 年 1 月 10 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22 名 (兄妹児1家族)	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	令和 7 年 12 月 24 日 ~ 令和 8 年 1 月 10 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 1 月 15 日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	中心部に位置しているため利便性が高いです。	安全に配慮しながら、アーケードのお散歩へ出かけています。お散歩の際は、地域の方への挨拶や信号や歩く位置等の確認を行い、実生活でも役に立つような知識の習得を目指し支援を行っています。また、実際のお金を使用したお買い物体験や外食体験を定期的に取り入れています。	電車やバス等、公共交通機関の利用方法を学べるような企画を立てます。
2	近くに大きな公園があり、広々とした環境で過ごすことができます。	遊具を利用し、安全に遊びます。また、広い敷地での鬼ごっこやボール遊びで身体をたくさん動かします。公園の敷地内で、イベントがある時は参加するようにしており、さまざまな体験を行っています。	季節を感じられるよう自然に触れたり、イベントへの参加を積極的に行っていきます。
3	同じビルに就労継続支援事業所があり、また同法人内には生活介護事業所やさまざまな就労系の事業所があるため、将来を意識した支援が行えます。	毎日、就労継続支援事業所で働いている利用者や職員と顔を合わせ、お話をすることができます。また、各事業所の就労体験イベント開催時には、保護者様への案内を行い、参加するようにしています。	見学会の企画や、将来に繋がる支援を行います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全面での配慮が必要です。	ビルの周辺は車通りが多い道路に囲まれています。	車の乗り降りや、ビルから外出する際には、安全に十分に配慮致します。
2	地域の方や学童クラブ等との交流の機会を設けることができていません。	平日の時間は、放課後になるため十分な時間確保が難しい状況です。	土曜日や長期休暇を利用して、交流の機会を作れるように、前向きに検討してまいります。
3	非常時等の訓練が保護者様に十分に周知できていません。	年2回実施しておりますが、お子様がいない時間帯を想定して訓練を行うことがありますので、実施していないイメージを持たれる方が多いです。	長期休みに訓練を行えるように計画を立てます。また、しっかりお便り等を通して周知していきます。